

News from Hara Community Center

原市民センターだよい



12月号

令和7年(2025)12月1日発行 第487号

「原交流ウォーキング」

～健康一杯！
自然のお土産一杯！～

原風録Ⅱ

「ノーベル賞受賞、失敗は原動力」

所長 平山和弘

「コスパ、タイパを重視する最近の風潮は、失敗したくない気持ちの表れという。だが失敗もそう悪くない。むしろ宝の山かも。きのうのノーベル化学賞の発表を受けて、そう思った▲受賞が決まった京都大特別教授の北川進さんの功績は、微細な穴がたくさん開いた材料を作ったこと。実は別の素材の研究で、偶然生まれた役立ちそうもない失敗作が基になったという。『無用の用の面白さ』と語る▲歴代の化学賞受賞者も失敗にまみれてきた。島津製作所の田中耕一さんは、混ぜるつもりのない溶液のある物質に落とした間違いが転機に。『失敗からは必ず新たな発見がある。最近は失敗するのが楽しみになってきた』とまで▲白川英樹さんは中学生時代を振り返り『実験の結果が予想と違っても、理由を考えるのが楽しかった』。吉野彰さんは『無駄なことをたくさんしないと新しいことは生まれてこない』と述べている。成否を超えて前向きに研究に取り組む姿が浮かぶ▲北川さんは自分が面白いと思うことに突っ走り、うまくいかないことがよくあるらしい。・・・大事なのは興味を持って挑戦する姿勢か。失敗はその原動力なのだろう。」(中国新聞「天風録」令和7年10月9日付より引用)

私は、失敗はしたくないと思っています。だから、イベント等の準備では、事前にシミュレーションをして何度も確認をして、万全を期すようにしています。それは、失敗はしてはいけないと考えているからです。しかし、研究や実験では、失敗を恐れていては何も生まれないようです。以前、このコラムでも紹介しましたが、エジソンは電球開発のため、10000回実験を失敗してもあきらめず10000回目で成功しています。まさに「失敗は成功のもと」、そしてあきらめないことが大切なのですね。

事業報告◆原交流ウォーキング◆

11月2日(日)、原地区コミュニティ推進協議会体育部と原市民センターの共催事業である原交流ウォーキングが行われ、23名の申込みがありました。肌寒を感じるような天候ではありましたが、全員元気よく完歩しました。

今回も4kmのコース1本だけで実施しました。例年通りのコースで原市民センターを出発し、伊勢神社の参道を上り、原小学校を横目に中小路を通り抜け、国実で折り返すコースです。秋風を感じながら散策し、原の自然と瀬戸内海の眺望を満喫してゴールしました。ウォーキング後は、恒例の芋掘り、豊作で大きな芋を袋に一杯詰め込んでおられました。市民センターに戻ってからのお楽しみ抽選会では、寄せ植えの花を手にして、お土産を一杯手に抱えて帰路につかれました。



◇スマホ・パソコン相談室◇

開催日:毎週月曜日10時~16時(12時~13時を除く)

場所:原市民センター

※要予約 ☎39-0227

クラブとは…
教養の向上等のために活動をする同好者
の集まりです。そこでの「学び」を通じて、人と繋がり、好きなことを樂しいと
感じるように毎日くらしに生きがいが
生まれてきます。現在、原市民センター
では、12のクラブが和氣あいあいと活動
されてます。

新年度のクラブ登録をお願いいたします。
※新しいことに挑戦したい方、新しく仲間を
集めたい方、お気軽にご相談ください。

◆令和8年度クラブ登録について◆

お知らせ

◆展示コーナー◆

陶芸クラブ 陶遊会の作品を11月～12月展示しています。力作をどうぞご覧ください。



～12月の行事予定～

2日(火)	いきいき百歳体操(山下先生)	10:00～
3日(水)	はらきっす・ぶち(合同)	10:00～
	はらきっす・ぶらす(合同)	14:50～
8日(月)	クラブ代表者会議	15:00～
9日(火)	いきいき百歳体操	10:00～
	健康麻雀	13:30～
10日(水)	はらきっす・ぶち(合同)	10:00～
	はらきっす・ぶらす	14:45～
	ほっとサロン	13:30～
16日(火)	いきいき百歳体操	10:00～
17日(水)	はらきっす・ぶらす	15:30～
	まちづくり部会	19:30～
19日(金)	一光大学 (クリスマスコンサート)	13:30～
23日(火)	いきいき百歳体操	10:00～
	健康麻雀	13:30～
26日(金)	はらっこ料理教室	10:00～
	移動図書館(たんぽぽ号)	11:40～

◆休館日：12/29(月)～1/3(土)年末年始休館日

原地区の人口と世帯数(令和7年11月1日現在)

人 口：1,368人(-2) 男649人(-1) 女719人(-1)
世帯数：725世帯(-1) ※()は前月比

編集：原市民センター

〒738-0031 廿日市市原439-2
TEL: 39-0227 FAX: 39-0314

※センターだよりは、ホームページでもご覧になれます。

<https://www.city.hatsukaichi.jp/site/harasc>

広島県無形民俗文化財
説教源氏節人形芝居

眺樂座

郷土が誇る伝統文化。

独特の語り、三味線に合わせて「でこ」と呼ばれる人形を操る人形芝居。
終演後、舞台裏を大公開します！（申込不要）

※今回は「石井常右衛門土手ハ丁五人斬りの段」より「ハ反返し」の部分を上演します。

【日時】2026年1月25日(日) 13:00開演(12:30開場)

【会場】ウッドワンさくらぴあ小ホール

【演目】三庄太夫「国分寺家探しの段」

【全席指定】一般 500円
高校生以下 300円

※3歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。

チケット発売中！

【プレイガイド】

ウッドワンさくらぴあ事務室、ウッドワンさくらぴあオンラインチケット
さくらぴあ俱楽部会員は購入額の5%ポイント加算

[主催]：(公財)廿日市市芸術文化振興事業団



◆きれいな原のまちづくりクリーン大作戦!!

ぼくもわたしもあきカンひろい◆

道路の空き缶・ゴミを拾って川末・長野から速谷神社まで歩きます。小学生も保護者の皆さんもぜひ参加してください。軍手・ひばし・ゴミ袋は用意します。マスクの着用をお願いします。
(小雨の場合 決行します。)

とき 令和7年12月14日(日)8時30分集合
(午前11時速谷神社にて解散予定)

ところ 原小学校グラウンド

主催 コミュニティ青少年部・女性会・
公衆衛生推進協議会・原スポーツ少年団・
青少年育成廿日市市民会議

問合先 大上亜子携帯 090-3634-7156



◆グラウンドゴルフ大会を実施します◆

とき 12月7日(日)

受付9時～ 開始9時30分～

ところ 原小学校 グラウンド

内容 道具は貸し出します。豪華賞品を用意しています。

申込み 当日受付(原にお住まいの小学生以上の方どなたでも参加可)

問合せ 原地区コミュニティ推進協議会 体育部

TEL 0829・39・0227(原市民センター)



◆今月のおすすめの本◆

「ビブリア古書堂の事件手帖②」～栄子さんと謎めく日常～
三上 延/著 メディアワークス文庫

鎌倉の片隅にひっそりと佇むビブリア古書堂。この物語はこのビブリア古書堂から繰り広がる日常の謎系のビブリオミステリで、店主・栄子が店員・五浦大輔とともに客の持ち込む古書にまつわる謎を解いていきます。持ち主の秘密を抱えて持ち込まれる本、まるで吸い寄せられるように舞い込む古書には、人の秘密や想いがこもっています。版の違いや稀覯本など、古書ならではの知識も豊富で楽しみ読み進めることができ、登場する本も読んでおくと更に楽しく読めそうです。登場する本への興味も湧いてきます。ぜひ、楽しんでみてはいかがでしょうか。(図書の貸し出しは2週間です。)

【手話通訳・要約筆記】

原市民センター主催の講座で手話通訳、要約筆記が必要な方は、各講座の3週間前にご連絡ください。

受付時間 平日の9時から17時まで

TEL (0829) 39-0227 FAX: (0829) 39-0314

検索